

	チェック項目	かなり満足	満足	普通	不満	かなり不満	無回答	改善目標・工夫している点
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3	1	1			法令を遵守したスペースを確保しております。 お子様の活発度、体格などによりフィールドとスタジオで支援しております。
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	6	1				
③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	4	2				
④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	5					
⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 <sup>(1)</sup> が作成されているか	8	7	1				
⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	4	2				
⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	7	1				
⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	5	3				
⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	8			1	近隣施設や公園などで出会う子ども達と遊ぶ機会があるときは、お子様と一緒に遊びたい気持ちが実現できるようサポートいたします。
⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	4					
⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10	5					
⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントレーニング等)が行われているか	5	2	7			1	療育後のフィードバックにお話しいただいた内容を職員間で共有しております。スパーク運動療育 <sup>®</sup> は子育ての延長にあるプログラムです。療育の様子をご覧いただき、ご家庭でも一緒になって沢山体を動かし関わり、実践していただければと考えております。
⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	9	5	1				
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	6	3				
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	12				

⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	6					
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	6					
⑯	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	5					
⑯	個人情報の取扱いに十分注意されているか	12	3					
⑰	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9	6					
⑰	非常災害の発生に備え、定期的に批難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3	2				
⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14		1				
⑰	事業所の支援に満足しているか	9	6					

## 児童発達支援スクール稻城オレンジ保護者の声

- ・自宅ではできないような遊びや運動を提供してくれる。
- ・毎回楽しく活動できるようにプログラムを考えてくれている。
- ・子どものやりたいことを柔軟に受け入れてくれる。
- ・先生との距離感(気持ち)が近く、本人が素の部分を見せてるので今の状況をわかってもらいやすい。
- ・通っている幼稚園との連携が取れている。
- ・運動を多く取り入れたプログラムの療育を受けられる。
- ・先生が明るく迎え入れてくれ、子どもと同じ目線で遊んだり接してくれる。
- ・初めての場所、人が大勢いる場所を怖がらなくなってきた。
- ・自分がどういう風に考えているのかどうしたいのかを説明できるようになった。
- ・スクールの先生のことを名前で話すようになり、そこから幼稚園の友だちの名前も話してくれるようになった。
- ・今まで挑戦してこなかった高さのある遊具や足元が不安定な遊具で遊ぶようになった。
- ・お休みしてしまうことも多いが、「スクール行ったかった～」といつも言っていて、帰りも「楽しかった～」と言っている。
- ・先生と一緒に遊ぼうとしたり、見たものを言葉で伝えようとするようになった。

## 児童発達支援スクール稻城オレンジに対するご意見ご要望

- ・駐車場、駐輪場が狭く少ないので何台か止められるスペースがあるとよい。  
→同敷地内で運営しております放課後等デイサービスの送迎車の駐車スペースとして使用しております。ご理解の程宜しくお願い致します。
- ・午後も集団療育がある日があったら嬉しい。  
→幼稚園や保育園等の集団の中で過ごされてきたお子様と個別に関わる時間も大切にしていきたいと考えております。
- ・発達検査や専門分野の先生に見ていただきアドバイスしていただける機会があると嬉しい。  
→実際にお子様と関わり、ご成長を側で感じている療育士がフィードバックでサポートさせていただきます。ご心配事等ございましたらいつでもお声がけください。
- ・活動している中で気になる点があったらアドバイスをいただきたい。  
→毎回の療育の中でさせていただいているフィードバックの内容にも力を入れていきます。